

6月の 園便い



30年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤由美子

青ばらさんのひろき君が職員室に来て「あのね、ようちゅうがね、ぞうよりおおきくなったんだよ」
加藤「? そうなの・・・? (何のことなのか、頭をフル回転したけれどよく分からないので、まず共
感の言葉を探して) ぞうより大きくなってよかったわね・・・?」

ひろき君「あのね、大きくなったから、写真撮ってってこと・・・」
加藤「あ～そうなのね、分かった、行くね」と言われるままにカメラを持ってひろき君についていき
ました。(こういう時、詳しく聞き出したりしないで子どもたちの想いをそのまま保っておきたい、
子どもたちの想いが変わらないように!)

ひろき君は“象より大きくなった幼虫”のところへ私を案内してくれました・・・象より大きくなった
幼虫は、カブラで作った幼虫でした!! 以前、担任たちが作った象さん(フェイスブックにアッ
プ)よりも大きかった・・・だからですね“象より大きい幼虫”! カブラは、幼虫の形が表現されていて、
コロンとまるまった可愛い形でした。四角いカブラでよく曲線をだせたな～と感心しながら、写真
を撮っていました。すると突然、ガシャガシャガシャ!! と音がしました、振り向くと、年中の男の
子が、青ばらのゆうせい君が作ったビー玉コースを壊していました。担任が急いで「これは青ばら
さんの大事なものの・・・」と言いかけてましたが、時すでに遅し、ビー玉コースは崩れてしまいました。
青ばらさんたちはびっくりしてみんな棒立ち・・・私は男の子と一緒に、ゆうせい君に謝りました。ひ
ろき君は、茫然としているゆうせい君をいたわるように傍に立ち、私と年中の男の子に言いました、
「あやまらなくていいよ、ゆうせいはなんでもできるんだから、すぐ直せるよ」と
ゆうせい君は自分に対する信頼の言葉をもらって、怒りや悔しさを抑えることができたのではない
かと思います。曇った顔のゆうせい君に、ひろき君は「またつくればいいじゃん」といいました。そ
の言葉に促されるようにゆうせい君は崩れたビー玉コースのところへ行きました・・・この後、はる
いち君は、×印を書いた紙を4枚作り、誰も入らないようにコーナーの周り貼っていたそうです。
これ以上壊されないように考えてくれたのですね。担任は、「ビー玉コースはハプニングが起こって
壊れてしまったので、今日は“朝のおはようの会”は、なしでいいので、ビー玉コースのメンテナンス
をどうぞ」クラスの子どもたちが朝の会をしている中、二人は黙々とビー玉コースを作り直してい
たそうです。

子どもたちは自分の気持ちを“分かってもらえた”と感ずることができた時、怒りを抑えることが
できます。こういうトラブルを通して、自己抑制の力や感情をコントロールする力、友だちへの思
いやり等々、人として大切な力を獲得していきます。
子どもたちの日常の中の、いざこざ・トラブル、嫌なことも嬉しいことも悲しいこともそうですが、
すべてのことが子どもにとって大切な学びとなります、体験を通して子どもたちは“人格の基礎”を
作っていきます。

6月の予定

日	曜	給食	降園時間	行 事
1	金	○	2:00	
2	土			森と海の探検隊です。詳細は各学年のお便りをご覧ください
3	日	/	/	
4	月	○	2:00	
5	火	○	2:00	
6	水	×	2:00	森と海の探検隊予備日です、お弁当をお持ちください。
7	木	○	2:00	
8	金	○	2:00	
9	土	/	/	第2土曜日
10	日	/	/	
11	月	○	2:00	各学年1組の歯科検診を行います。 幼児教育学科2年生の実習生が入ります(2年生)
12	火	○	2:00	各学年2組の歯科検診を行います。
13	水	○	2:00	白ばらさん・青ばらさんはサツマイモ苗植えに行きます。
14	木	○	2:00	赤ばらさん・白ばらさん、園長の話の会
15	金	○	2:00	
16	土	×	11:30	自由登園日
17	日	/	/	
18	月	○	2:00	
19	火	○	2:00	
20	水	×	11:30	誕生会です。6月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。
21	木	○	2:00	
22	金	○	2:00	
23	土	/	/	第4土曜日
24	日	/	/	
25	月	○	2:00	
26	火	○	2:00	プール遊び開始が始まります。水着等のご用意をお願いいたします。
27	水	○	2:00	個人懇談を行います。
28	木	×	11:30	個人懇談を行います。 帰りの時間が早くなりますがよろしく願いいたします。
29	金	×	11:30	個人懇談を行います。 帰りの時間が早くなりますがよろしく願いいたします。
30	土	×	11:30	自由登園日